

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 2 区分
 【発行日】平成 17 年 10 月 20 日 (2005.10.20)

【公開番号】特開 2004-29381 (P2004-29381A)
 【公開日】平成 16 年 1 月 29 日 (2004.1.29)
 【年通号数】公開・登録公報 2004-004
 【出願番号】特願 2002-185697 (P2002-185697)
 【国際特許分類第 7 版】

G 0 3 G 21/14

G 0 3 G 15/20

【F I】

G 0 3 G 21/00 3 7 2

G 0 3 G 15/20 1 0 1

G 0 3 G 15/20 1 0 7

【手続補正書】

【提出日】平成 17 年 6 月 15 日 (2005.6.15)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、給紙完了して画像形成を開始すると同時に定着回転体の回転駆動を開始させる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 2】

像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、像担持体にトナー画像の形成を開始すると同時に定着回転体の回転駆動を開始させる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【請求項 3】

像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、記録部材が定着装置に到達する時に定着回転体が所定速度で回転しているように少なくとも回転立ち上がり時間分だけ遡った時点で定着回転体の回転駆動を開始させる制御手段を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項 4】

像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置とを備えた画像形成装置に

において、

印刷条件を指定する印刷条件指定手段と、

印刷条件を印刷予約メモリに記憶することで印刷動作を予約する印刷予約手段と、

印刷予約メモリに記憶された内容に従って予約された印刷条件で印刷動作を行う印刷動作開始手段と、

印刷動作を開始して給紙された記録部材に画像形成の開始を指定する画像形成指示手段と、

像担持体と定着回転体とを独立に回転駆動させる駆動手段と、

印刷条件指定手段と印刷予約手段で記憶された印字条件から印刷動作開始手段により印刷動作開始するときに像担持体の回転駆動を開始させる第1の回転制御手段と、

印刷動作開始して画像形成指示手段により画像形成開始するときに定着回転体の回転駆動を開始させる第2の回転制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【請求項5】

像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷終了時には、最後の記録部材への画像形成が終了するとともに高圧を立ち下げて像担持体の回転駆動を停止させたのち、最後の記録部材の定着が終了するとともに定着回転体の回転駆動を停止させる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0010】

(1) 像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、給紙完了して画像形成を開始すると同時に定着回転体の回転駆動を開始させる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0011】

(2) 像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、像担持体にトナー画像の形成を開始すると同時に定着回転体の回転駆動を開始さ

せる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0012】

(3) 像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷開始時には、像担持体の回転駆動を開始させたのち、記録部材が定着装置に到達する時に定着回転体が所定速度で回転しているように少なくとも回転立ち上がり時間分だけ遡った時点で定着回転体の回転駆動を開始させる制御手段を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

(4) 像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置とを備えた画像形成装置において、

印刷条件を指定する印刷条件指定手段と、

印刷条件を印刷予約メモリに記憶することで印刷動作を予約する印刷予約手段と、

印刷予約メモリに記憶された内容に従って予約された印刷条件で印刷動作を行う印刷動作開始手段と、

印刷動作を開始して給紙された記録部材に画像形成の開始を指定する画像形成指示手段と、

像担持体と定着回転体とを独立に回転駆動させる駆動手段と、

印刷条件指定手段と印刷予約手段で記憶された印字条件から印刷動作開始手段により印刷動作開始するときに像担持体の回転駆動を開始させる第1の回転制御手段と、

印刷動作開始して画像形成指示手段により画像形成開始するときに定着回転体の回転駆動を開始させる第2の回転制御手段と、

を備えたことを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】 0 0 1 6
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 0】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 7
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 1】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 8
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 2】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 1 9
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 3】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 0
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 4】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 1
【補正方法】 削除
【補正の内容】

【手続補正 1 5】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 2
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【 0 0 2 2】

(5) 像担持体と、像担持体にトナー画像を形成する作像手段と、像担持体に形成されたトナー画像を記録部材に転写する転写装置と、転写装置から搬送された記録部材を一对の定着回転体のニップに導入してトナー画像を定着せしめる定着装置と、を備え、像担持体と定着回転体は独立に回転駆動され、印刷終了時には、最後の記録部材への画像形成が終了するとともに高圧を立ち下げて像担持体の回転駆動を停止させたのち、最後の記録部材の定着が終了するとともに定着回転体の回転駆動を停止させる制御手段を有することを特徴とする画像形成装置。

【手続補正 1 6】
【補正対象書類名】 明細書
【補正対象項目名】 0 0 2 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 4

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 5

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 1 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 6

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 0】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 8

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 0

【補正方法】削除

【補正の内容】